

全集・叢書名	巻名・書名	編者・校訂者	発行所	備考
浄瑠璃操演劇脚本	妹背山婦女庭訓・大物船櫓/吉野花櫓 義経千本桜		山本平井堂	①明治24年10月 ②「道行初音旅」「河連法眼館の場」 ③詞の表示あり
名作三十六佳撰	義経千本桜	内藤加我＝翻刻	金桜堂	①明治25年8月 ②全段 ③詞の表示あり
やまと文範	正統義太夫丸本大全	竹本駒尾太夫＝編	岡村庄兵衛	①明治27年2月 ②三の口 ③詞の表示あり
絵入倭文範	義太夫百段集 上	内藤加我＝編	金桜堂	①明治27年2月 ②三の口、「甕鮎屋の段」 ③詞の表示あり
絵入倭文範	義太夫百段集 下	内藤加我＝編	金桜堂	①明治27年2月 ②「御殿の段」 ③詞の表示あり
	義太夫大全	坂俊蔵	東雲堂	①明治27年5月 ②「鮎屋の段」 ③詞「」付
	百参拾段集	未詳	未詳	①明治27年6月（序） ②「鮎屋の段」
やまと文範	義太夫丸本大全	瀬山佐吉	瀬山順成堂	①明治27年7月 ②「甕鮎屋の段」、三の口、「御殿の段」 ③詞の表示あり
帝国文庫	第47編 校/訂浄瑠璃名作集 全	大橋新太郎＝編輯／博文館編輯局＝校訂	博文館	①明治30年2月 ②全段 ③詞「」付、解題（質軒居士）付載
やまとぶんぱん義太夫丸本	百五拾段集	瀬山佐吉＝編輯	瀬山順成堂	①明治30年8月 ②「甕鮎屋の段」 ③詞の表示あり
やまとぶんぱん義太夫丸本	百五拾段集	瀬山佐吉＝編輯	瀬山順成堂	①明治30年8月 ②三の口、「御殿の段」 ③詞の表示あり
絵入倭文範	百段集 下	太淵涉＝編	駈々堂	①明治31年7月 ②「御殿の段」 ③詞の表示あり
	義太夫百番 上巻	水谷弓彦（不倒）＝校訂	博文館	①明治32年2月 ②「鮎屋の段」 ③詞の表示あり、解題（短文）付載
	義太夫百番 下巻	水谷弓彦（不倒）＝校訂	博文館	①明治32年4月 ②「大物浦の段」 ③詞の表示あり

全集・叢書名	巻名・書名	編者・校訂者	発行所	備考
	義太夫百段集	鈴木与八＝編輯	聚栄堂 大川屋書店	①明治34年10月 ②「鮎屋の段」「大物浦の段」
	義太夫全集	鈴木義一＝編輯	義盛堂	①明治34年10月 ②「鮎屋の段」「大物浦の段」 ③詞の表示あり
	傑作/百段浄瑠璃注釈 第2編	山本信吉（九馬亭）＝評註	浜本明昇堂	①明治35年7月 ②「茶屋の段」「鮎屋の段」 ③詞「」付、索引・解説・註釈付載
倭文範	義太夫百段集	岡村庄兵衛＝編輯兼発行	盛花堂	①明治37年11月 ②「鮎屋の段」、三の口 ③詞の表示あり
倭文範	浄瑠璃二百段集 上	疋田庄次郎	井上一書堂	①明治38年4月 ②「すしやの段」 ③詞の表示あり
	浄瑠璃名作集 上	竹中清助＝編纂	加島屋竹中書店	①明治38年9月 ②「すしやの段」 ③詞の表示あり
	義太夫/丸本倭文範	関由蔵＝編輯	由盛閣・盛陽堂	①明治39年9月 ②「養鮎屋の段」 ③詞の表示あり
	浄瑠璃二百段集 上巻	天狗楼主人＝編	立川文明堂	①明治42年10月 ②「養鮎屋の段」 ③詞の表示あり
	浄瑠璃二百段集 下巻	天狗楼主人＝編	立川文明堂	①明治42年10月 ②三の口 ③詞の表示あり
浄瑠璃丸本全書	義経千本桜		中川清次郎	①明治43年8月 ②全段 ③中川玉成堂発売、詞の表示あり、『名作三十六佳撰』と同
国民文庫	第25巻 出雲戯曲集 全	国民文庫刊行会＝編輯	国民文庫刊行会	①明治43年8月 ②全段
	義太夫二百段	関由蔵＝編輯	由盛閣・盛陽堂	①明治43年12月 ②「養鮎屋の段」 ③詞の表示あり、岡鬼太郎の序付載
	時代/世話浄瑠璃傑作集	竹豊散人＝編	博多成象堂	①明治43年12月 ②「鮎屋の段」 ③詞の表示あり
	義太夫 浄瑠璃名作集	東京美音会＝選／山崎暁三郎＝編輯	國華堂書店	①明治44年10月 ②「鮎屋の段」 ③詞の表示あり

全集・叢書名	巻名・書名	編者・校訂者	発行所	備考
	義太夫二百段集 上	大川錠吉＝編輯兼発行	聚栄堂	①明治45年4月 ②「鮎屋の段」 ③詞の表示あり
	義太夫二百段集 下	大川錠吉＝編輯兼発行	聚栄堂	①明治45年4月 ②「大物浦の段」 ③詞の表示あり
有朋堂文庫	海音半二/出雲宗輔傑作集 全	忠見慶造＝校註／塚本哲三＝編輯	有朋堂書店	①大正3年8月・大正15年10月 ②全段 ③詞「」付、頭注・語句索引付載
俗曲文庫	第3篇 義太夫集 上巻	海賀篤磨（変哲）＝編	博文館	①大正5年11月 ②「鮎屋の段」 ③詞の表示あり、字句略解付載
俗曲文庫	第7編 義太夫集 下巻	海賀篤磨（変哲）＝編	博文館	①大正6年7月 ②「大物浦の段」 ③詞の表示あり、字句略解付載
	倭文範 義太夫百段集	片山与三吉・前田駒吉＝編輯兼発行	富山館	①大正13年12月 ②鮎屋の段 ③詞の表示あり
	浄瑠璃名作集		益井文英堂	①大正13年カ ②「鮎屋の段」 ③詞の表示あり、奥付欠
院本/正本日本戯曲名作大系	第1巻 院本 義経千本桜	三島才二＝校訂編纂	聚芳閣	①大正14年5月 ②全段 ③詞「」付、他に正本[歌舞伎台本]で、「渡海屋の場」「大物浦の場」「釣瓶鮎屋の場」「河連法眼館の場（奥庭を含む）」と解説を付載
日本音曲全集	第2巻 義太夫全集 上巻	中内蝶二・田村西男＝編輯	日本音曲全集刊行会	①昭和2年1月 ②「鮎屋の段」 ③詞の表示あり、頭注・解説・「義太夫の歴史」付載
大衆日本音曲全集	第1巻 義太夫全集 上巻		誠文堂新光社	①昭和2年5月、昭和12年3月改定版 ③詞の表示あり、頭注・解説付載
日本音曲全集	第4巻 義太夫全集 上巻		緑蔭書房	①昭和62年9月（復刻版）
近代日本文学大系	第8巻 名作浄瑠璃集 上	国民図書＝編輯	国民図書	①昭和2年4月 ②全段 ③詞「」付、解題（笹川種郎）付載
大衆日本音曲全集	第2巻 義太夫全集 下巻	中内蝶二・田村西男＝編輯	誠文堂新光社	①昭和2年5月、昭和12年3月改定版 ②「大物浦の段」 ③詞の表示あり、頭注・解説付載
日本音曲全集	義太夫全集 中巻		日本音曲全集刊行会	①昭和2年10月、昭和3年2月第2版 ③詞の表示あり、頭注・解説付載
	第10巻 義太夫全集 下巻		日本音曲全集刊行会	①昭和2年10月

全集・叢書名	巻名・書名	編者・校訂者	発行所	備考
	第5巻 義太夫全集 下巻		緑蔭書房	①昭和62年9月（復刻版）
丸本けいこぼん	義太夫百段集	島鮮堂編纂所	島鮮堂綱島書店	①昭和3年8月 ②「鮓屋の段」 ③詞の表示あり
義太夫名作浄瑠璃註釈	第1巻	吉村重徳＝註釈	大同館書店	①昭和4年1月、昭和13年1月 ②全段 ③詞「」付、頭注付載
日本名著全集 第一期 出版 江戸文芸之部	第7巻 浄瑠璃名作集 下巻	日本名著全集刊行会＝編	日本名著全集刊行会	①昭和4年2月 ②全段（節章あり） ③詞の表示あり、解題（黒木勘蔵）付載
解説附/稽古本義太夫名 曲全集	甕鮓屋の段 千本桜 三段目	玉井清文堂編輯部＝編	玉井清文堂	①昭和4年7月 ②「甕鮓屋の段」（版本） ③内題「義経千本桜 三段目の切」、別冊解説として「鮓屋の段」の活字・註釈・筋書・挿絵などあり
	江戸文学新選	藤井乙男＝校註	大倉広文堂	①昭和8年3月 ②「すしや」ㄱ神ならず仏ならねばそれぞとも～其名も高くあらはせり ③頭注付載
評/釈江戸文学叢書	第4巻 傑作浄瑠璃集 下（隆盛時代）	樋口慶千代	大日本雄弁会講談社	①昭和10年12月 ②第一の切「川越上使の段」、第二の中「渡海屋の段」、第二の切「大物船矢倉の段」、第三の口「椎の木の段」、第三の切「鮓屋の段」、第四の口「道行初音旅」、第四の中「狐忠信の段」（節章あり） ③詞「」付、頭注・解題・作者・実説・主要人物の略伝・影響・登場人物の主な者・梗概・評・追考付載
			講談社	①昭和45年9月（再版）
岩波文庫	義経千本桜	守隨憲治＝校訂	岩波書店	①昭和14年7月・平成6年3月 ②全段
	文楽浄瑠璃物語	六代竹本住大夫	正文館書店	①昭和18年2月 ②「鮓屋の段」 ③詞「」付、解説・梗概・頭注付載。「名作浄瑠璃解説」の内
新註国文学叢書	浄瑠璃名作集 下	近石泰秋＝校註	大日本雄弁会講談社	①昭和26年6月 ②「椎の木」の段」「鮓屋の段」「道行初音の旅」「吉野山御殿の段」 ③詞「」付、解説「初演・作者・実説・関係作品・梗概」「掲載段の作・趣向・曲節・人形振」・頭注・型の記録付載
	義太夫浄瑠璃聞所集	本牧亭聞所集刊行会	本牧亭聞所集刊行会	①昭和31年6月（再刻版） ②「鮓屋の段」

全集・叢書名	巻名・書名	編者・校訂者	発行所	備考
日本古典全書	第77回 竹田出雲集	鶴見誠＝校註	朝日新聞社	①昭和31年11月 ②全段（節章あり） ③頭注・作者解説・作品解説付載
日本古典文学大系	第99巻 文楽浄瑠璃集	祐田善雄＝校注	岩波書店	①昭和40年4月 ②二段目「渡海屋の段」、三段目「椎の木の段」「すし屋の段」、四段目「道行初音の旅」「河連館の段」（節章あり） ③詞「」付、解説・解題・頭注・脚注・補注・舞台図・構成・人物・底本等の記述あり、人形一覧表・文楽用語付載
鑑賞日本古典文学	第30巻 浄瑠璃・歌舞伎	戸板康二＝編	角川書店	①昭和52年6月 ②四段目「河連法眼館の段」 ③詞「」付、脚注・解説・要約・鑑賞・「出雲から半二へ」（広末保）・「近松没後の人形浄瑠璃」（内山美樹子）・参考資料一覧（山本二郎）付載
	校注 義経千本桜	景山正隆＝校注	笠間書院	①昭和55年5月 ②全段（節章あり） ③詞の表示あり、頭注・後注・「（付）義太夫節の文字譜について」を付載
新日本古典文学大系	第93巻 竹田出雲/並木宗輔浄瑠璃集	角田一郎・内山美樹子＝校注	岩波書店	①平成3年3月 ②全段（節章あり） ③詞「」付、解題・脚注・付録「太夫役割その他」「謡曲「舟弁慶」抄録」・解説「作者と作品」（内山美樹子）・「舞台と人形操法」（角田一郎）・「曲節・翻刻付説」（角田一郎・内山美樹子）付載
上方文化講座	義経千本桜	久堀裕朗＝解題・校注	和泉書院	①平成25年8月 ②「道行初音旅」「狐の段」 ③道行初音旅」は初版七行本と明治版五行本の比較、語釈・現代語訳付載、「狐の段（河連法眼館の段・切）」は頭注付載
義太夫五百段全集	夏之巻			①不明 ②「甕鮎屋の段」 ③詞の表示あり、奥付欠
義太夫五百段全集	秋の巻			①不明 ②三の口「茶見世の段」、四の中「御殿の段」 ③詞の表示あり、奥付欠
絵入倭文範	第4集 義経千本桜	内藤加我＝編輯	金桜堂	①不明 ②「甕鮎屋の段」
絵入倭文範	第7集 義経千本桜	内藤加我＝編輯	金桜堂	①不明 ②三ノ口